

5 ひきこもり対策

内閣府は本年、自宅に半年以上閉じこもっている「ひきこもり」の40～64歳が**全国で推計61万3,000人**いるとの調査結果を発表(15～39歳の推計54万1千人を上回る)。そのうち**7割以上が男性**で、ひきこもりの**期間は7年以上が半数**を占めています。

ひきこもりの高齢化、長期化が表面化しています。

「40歳以上になってからひきこもった」と回答した人が約6割にも上り、ひきこもった理由も「退職したこと」を挙げた人の数をもっとも多く若者とは異なる支援策が必要です。

考えられる要因

水野ゆうき含む30代後半～40代前半は超就職氷河期時代の荒波にさらされ、採用募集すらも行わない企業も多数あり、就職活動時に社会のルールから外れてしまったことに対する自己否定感や職場環境の不安定な待遇、様々なハラスメントなど。

8050問題

「80」代の親がひきこもりの「50」代の子どもの生活を支える日本の社会問題。ひきこもりは1980年代～90年代は若者の問題とされてきましたが、当時の若者が40代から50代、その親が70代から80代となり、長期高齢化しています。



千葉県の現状

千葉県ひきこもり地域支援センターの電話相談状況はこの5年間で**概ね年間1,000件程度**で推移をしているが、ひきこもりの長期化等を背景に、**40歳以上の方からの相談が増加傾向**にある。

「ひきこもり」に関するご本人、ご家族からの相談窓口
千葉県ひきこもり地域支援センター
電話相談

043-209-2223

受付時間 月曜～金曜 9:30～16:30 ※ただし第1金曜日は13:00～16:30

※ひきこもりに関し、まずはじめにご相談いただく窓口です。相談員が不安や問題を傾聴し、解決に向けた助言等を行うほか、精神保健福祉センターや教育相談窓口、ハローワーク、医療機関や市町村のひきこもり支援拠点など、様々な支援機関と連携し、適切な支援につなげています。

ひきこもりの実態調査と広報手段の充実及び市町村支援強化を要望!!

厚労省の『ひきこもり実態調査』の調査状況により、実態調査を行っていたのは47都道府県のうち約半数の23府県ということが明らかになりましたが、千葉県では実態調査を行っていません。調査方法は自治体によって異なりますが、千葉県としても効果的な調査方法を模索し、ひきこもりの背景や実態把握をすることによって、当事者に寄り添った支援策を講じるための調査を行うことを要望しました。更にご家族も含めた高齢者のひきこもりのニーズに合わせた**千葉県ひきこもり地域支援センターの広報手段の充実と市町村に対する支援強化**を要望しました!



水野ゆうきの仕事が書籍で紹介されました!

昨年、朝日小学生新聞および朝日中高生新聞に一面で水野ゆうきの議会活動や生い立ちが紹介されたことをきっかけに、水野ゆうきの地方議員としての仕事内容が掲載されている『**大人になったらしたい仕事3～「好き」を仕事にした35人の先輩たち～**』(朝日学生新聞社出版部)が出版されました。

子どもたちに夢を与える仕事のひとつとして、引き続き皆様方のご期待に応えるべく全力で我孫子市選出の千葉県議会議員として邁進します。

水野ゆうき 主な役職

- 千葉県議会議員(会派「千翔会」幹事長、文教常任委員会委員)【千葉県議会議員連盟役員】
千葉県議会フリースクール等教育機会確保議員連盟 幹事
千葉県議会スポーツ振興議員連盟 幹事
千葉県議会地震・津波対策議員連盟 幹事
- 千葉県立我孫子・湖北特別支援学校後援会顧問、手賀沼水環境保全協議会顧問、一般国道356号整備促進期成同盟顧問、千葉県環境審議会(水環境部門)委員、松戸健康福祉センター運営協議会委員、我孫子ライオンズクラブ会長 など



水野ゆうき プロフィール

1983年2月19日生の36歳。我孫子市生まれ・育ち・在住。我孫子市立第四小学校入学、米国ロサンゼルス現地校編入、ロサンゼルスインターナショナルスクール編入、帰国後は茨城県私立茗漢学園中学校編入、同校高校卒業。津田塾大学学芸学部国際関係学科卒業。東証一部上場物流会社に入社し約3年間役員秘書として勤務後、民放テレビ局勤務(BSフジ「PRIME NEWS」担当)。2011年我孫子市議会議員選挙当選。2015年千葉県議会議員選挙当選。2019年千葉県議会議員選挙2期目トップ当選。

水野ゆうきへのご意見・応援メッセージは公式ホームページまで

<https://mizunoyuuki.com/>



千葉県議会議員(我孫子市選出・無所属)

会派「千翔会」幹事長

水野 ゆうき

千葉県議会報告
ゆう Can Change!
vol.034

- Blog <https://ameblo.jp/yuukimizuno/>
- Facebook 水野友貴
- twitter @yuukitten



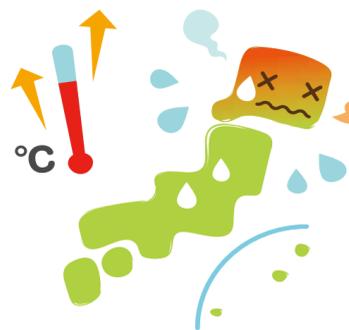
台風15号、19号及び10月25日の大雨により被災された皆様にご心よりお見舞い申し上げます。千葉県議会は台風対応のために日程を変更して開催されました。定例県議会において水野ゆうきは2期目当選後初の一般質問を行い、森田知事に対し環境問題をはじめとする千葉県及び我孫子市の課題と対策について質疑を行いました。

水野ゆうき 一般質問項目

- 1.気候変動適応について
- 2.手賀沼の環境保全について
- 3.手賀沼湖岸堤防整備事業について
- 4.男女共同参画について
- 5.ひきこもり対策について

1 気候変動適応について

近年、大型台風の直撃や猛暑など、地球規模の気候変動は私たちの日常生活に大きな影響を与えています。これまでは、温室効果ガスの排出削減対策を中心とした「**緩和**」策が講じられてきましたが、緩和策だけでは気候変動の影響を和らげることは不可能であること



から、気候変動の影響による被害の回避・軽減する「**適応**」策を必要とし、2018年に「**気候変動適応法**」が施行されました。この法律では「緩和策」と「適応策」は車の両輪として取り組むこととして、適応策を強力に推進していくこととなりました。

気候変動適応法の要点

- 国、地方公共団体、事業者、国民が気候変動適応の推進のため担うべき役割を明確化
- 都道府県及び東京23区を含む市町村に「**地域気候変動適応計画**」の策定の努力義務
→千葉県では昨年3月に「**千葉県の気候変動影響と適応の取組方針**」を策定し、本年2月にはこの取り組み方針を地域気候変動適応計画として位置付け。
- 地域において、適応の情報収集や提供等を行う拠点・地域気候変動適応センターとしての機能を担う体制の確保や広域協議会を組織

国と地方公共団体等が連携して地域における適応策を推進していくことなど、地域での適応強化も求められています。



気候変動によって予測されている主な影響

- 気温** 日本の年平均気温は、100年あたり1.19℃の割合で上昇
- 災害** ゲリラ豪雨等の異常気象の増加や強い台風の発生数の増加に伴い防災力を上回る水災害被害の発生率が現状より高くなる可能性
- 農業** コメ生産では、高温の影響による白未熟粒の発生や一等米比率の低下など
- 生態系** ブナ林やサンゴの分布適地の減少や生態系の共生関係が崩れたりする可能性
- 人的** 気温上昇による熱中症患者の増加や熱ストレスによる死亡リスクの増加

以上のように気候変動による影響が避けられない環境下で、正確な情報に基づく適応策の推進をしていくことは急務であり、地域ごとにその地域の特色や自然に合わせた適応メニューを実行していくことが重要であるという視点から質問を行いました。 [質問は次のページ▶](#)